

第22期 事業報告書

(平成9年4月1日～平成10年3月31日)

株主メモ

決算期	3月31日
利益配当金受領株主確定日	3月31日
	なお中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
定時株主総会 基準日(定時株主総会関係)	6月下旬 3月31日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
事務取扱場所 (連絡先)	三菱信託銀行株式会社 証券代行部 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号(〒171-8508) 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話(03)5391-1900(代表)
同取次所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞



VIEW
POINT

すべては1本の電話から...。
お客様のお申し込みやお問い合わせにお答えする
オペレーターはベルーナの「顔」です。
ベルーナではオペレーターに伝えられた
お客様のサムシングを迅速・正確に処理するため
高度な情報システムを構築しています。

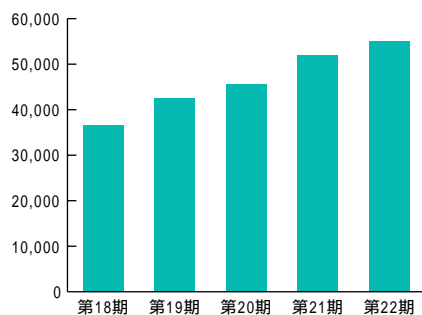
株式会社 **ベルーナ**

証券コード 9997

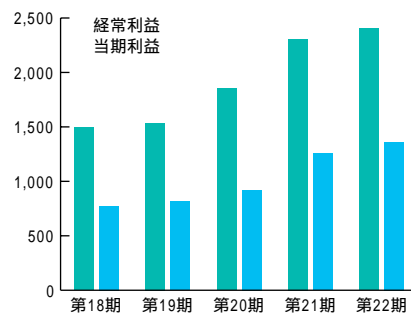
業績の推移

	第18期 (平成6年3月期)	第19期 (平成7年3月期)	第20期 (平成8年3月期)	第21期 (平成9年3月期)	第22期 (平成10年3月期)
売上高(百万円)	36,484	42,610	45,550	52,002	54,962
経常利益(百万円)	1,496	1,538	1,854	2,309	2,318
当期利益(百万円)	772	813	919	1,254	1,334
1株当たり当期利益(円)	112.21	112.00	92.57	92.08	93.04
総資産(百万円)	27,989	32,229	37,293	43,218	49,052
純資産(百万円)	4,537	8,208	9,198	17,270	18,404

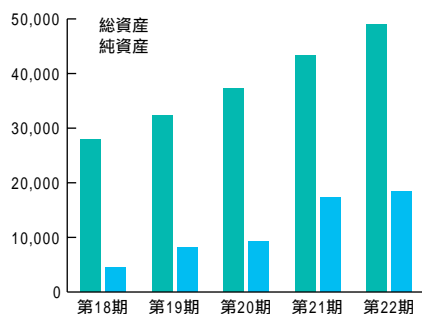
売上高(単位：百万円)



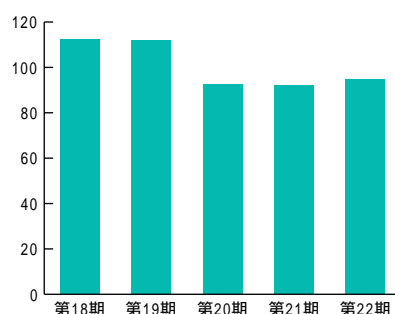
経常利益および当期利益(単位：百万円)



総資産および純資産(単位：百万円)



1株当たり当期利益(単位：円)



株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第22期事業報告書をお届けするに当たりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、消費税率の引き上げ、所得税特別減税措置の廃止、医療費の個人負担増加に加え、雇用環境の悪化や金融システムへの不安感の広がりなどにより個人消費が一段と冷え込みました。

通信販売業界におきましても、消費者の選別志向が一層強まり、競争が激化する中で企業間格差はますます鮮明になってまいりました。

このような環境の下で、当社は顧客満足を第一に商品開発やサービスの向上を推進し、業容の拡大に努めてまいりました。心掛けてきたのは、「お客様の衣・

食・住・遊を豊かにする商品及びサービスをより高い利便性、経済性、ファッション性をもって提供し、社会に貢献する」という理念です。

以上の結果、当期の売上高は増収となりました。営業利益は、人件費やカード手数料の増加により減益となりましたが、営業外費用の減少により経常利益並びに当期利益は増益とすることができました。

これもひとえに株主の皆様のご支援、ご協力の賜と心より御礼申し上げます。

今後も絶えざる改革を進め、安定性、成長性、継続性、収益性のバランスをとりながら業容の更なる発展に努力してまいります所存でございます。

株主の皆様におかれましても、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成10年6月

代表取締役社長 安野 清



驚異的な発展を遂げる

力のみなもと

物流の力

商品の力

情報の力

にご注目ください



力のみなもと...
それは
「健全なる冒険」

低迷する小売業界にあって、好調を持続する通信販売業界。この将来性豊かな業界にあって、当社の伸びは群を抜いています。その原動力は、当社が「健全なる冒険」と呼ぶ新規事業への参入です。これまでに獲得した500万人にもおよぶ膨大な会員の存在を背景に、着実に、積極的に新規事業を展開しています。今後とも、当社では顧客リストの有効活用を通じてさらなる成長を図ってまいります。

商品の力...
それは
徹底した
マーケティング

当社の特徴は、クオリティの高い商品を市場価格よりも2割以上も安い価格で提供していることです。このため商品の企画にあたっては、マーケティングを徹底し、販売実績や取引先の持つデータ、トレンド情報などを調査・分析し、スタッフの経験や感性を加味して行っております。また、商品開発にあたっては、質の良い商品を安く提供するメーカーを求めて国内外にネットワークを広げております。

物流の力...
それは
業界最先端の
物流センター

通販企業の実力は、お客様がほしいものをほしいときにお届けする力があるかどうかで決まります。当社では徹底的に自動化・機械化された7階建延べ2万5,000平方メートルを超える物流センターを設置、1日5万ケースの処理、受注3日後の発送を可能にしています。また、配送についてもコンピュータでより早く、安く配達できる運送会社を選択するなど、徹底したコスト削減を図っております。

情報の力...
それは
全社一元管理の
高度情報システム

通販ビジネスにとっての生命線はシステムです。当社では、業界でも早い時期からシステムに大きな投資を行い、ハード、ソフトとも、業界内で先端を行く企業として知られています。そして昨年度は、基幹業務、企画・分析、総務、経理、など、あらゆる部門を一元管理できる壮大なシステム「DARWIN」(ダーウィン)を導入。業務の簡素化や効率化を推進するために大きな力を発揮しております。



ベルーナ

カジュアルからフォーマルウェアまで、幅広く対応した総合ファッションカタログです。



素敵な生活

暮らしにうおいを与える日用雑貨を満載。ページをめくるだけで楽しめるカタログです。

ルフラン

衣料品、実用品、趣味用品など、生活グッズを取り揃えたコレクションカタログです。



花の姿

伝統の装いを手頃な値段で提供。関連商品や小物をセットにまとめてコンビニエンス性を追求した和装カタログです。



フルサイズコレクション

豊富なサイズを取り揃え、自分にぴったりのサイズが見つかるカタログです。



華浪漫

おしゃれ心を持ったシルバー世代を応援し、暮らしを粹に演出するカタログです。

インナーコレクション

身体にやさしい機能性下着やランジェリーなどを集めたカタログです。



カタログのお申し込みは...

このページに掲載されておりますカタログをご希望の方は、お電話にて

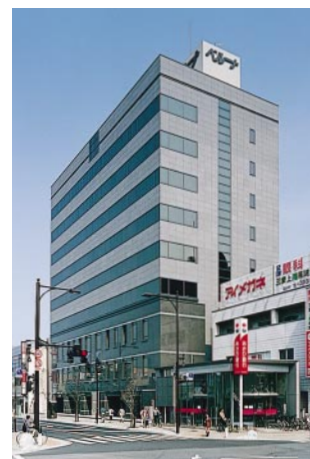
☎ 0120-85-7890

☎ 0088-22-1414

へお申し込みください。

本社ビルを
新築・移転いたしました

当社では、かねてより効率的な経営を図るべく本社機能の拡充を目指し、本社ビルの新築を進めてまいりましたが、このほど新本社ビルが完成し、平成10年5月11日より業務を開始いたしました。JR高崎線上尾駅東口正面に位置する9階建の新本社ビルには、管理本部のほか、マーケティング室、企画本部などの部門が移転いたしました。この移転により、今まで以上に、質の良い商品を安く提供するための環境が整ったこととなります。当社ではこれを機会に、マーケティング活動を一層強化するとともに、新規事業の開発を推進してまいります。

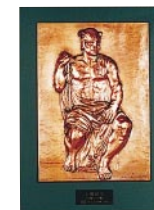


新本社ビル

おかげさまで東証二部に
上場いたしました



当社は、関係官庁ならびに東京証券取引所のご承認をいただき、平成10年1月16日付をもちまして東京証券取引所市場第二部に株式を上場いたしました。これもひとえに株主の皆様のおかげによるご支援の賜と深く感謝いたしております。今後も当社は、バランスのとれたエクセレントカンパニーを目指し、業績の向上に取り組んでまいります。



営業の概況

当期におけるわが国の経済は、財政構造改革推進のもと、消費税率の引き上げ、所得税の特別減税措置の廃止、医療費の個人負担増加など個人消費を取り巻く環境は引き続き厳しいものでありました。さらに金融システムに対する不安感の広がり等により、消費者の購買意欲は一段と萎縮いたしました。

また、設備投資につきましても景気の先行き不透明感の高まりにより、投資姿勢はより一層慎重な傾向が強まり、経済活動は極めて低調裡に推移いたしました。

小売業界におきましては、経済の先行きに対する不安感から消費マインドが冷え込み、生活防衛型の消費行動が見られ、百貨店・スーパーマーケットとも厳しい状況となりました。

通信販売業界におきましても、消費者の選別・選択志向が一層強まり、企業間格差はますます鮮明になっております。

このような情勢下において当社は、受注体制の強化を図るためのコンピューターシステム改良、顧客満足を得るための商品開発やサービス向上を推進し、業容拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当期の売上高は、54,962百万円（前期比5.7%増）となりました。

一方、利益面におきましては、効率的な営業活動を行った結果、広告宣伝費用はほぼ前年並みにとどまりましたが、社員増による人件費の増加、カード利用客増による支払手数料の増加が影響し、営業利益は2,362百万円（前期比7.2%減）と前期比減益となりました。経常利益に

つきましては、営業外費用が新株発行費用を計上した前期に比し減少したため2,318百万円（前期比0.4%増）、当期利益は1,334百万円（前期比6.4%増）となりました。

〔カタログ事業〕

売上高は、47,032百万円（前期比0.8%増）となりました。衣料品は、パンツ・ジャケットなどが着実に増加しましたが、全体としては23,494百万円（前期比0.8%増）となりました。また、家庭用品は、羽毛布団の伸びが低く6,908百万円（前期比8.9%減）、身の回り品・趣味用品は全般的に順調に推移し8,940百万円（前期比20.3%増）、その他商品はマルチサウンドコンボ、ワープロなどが順調に増加しましたが、他の商品の減少を吸収できず、全体としては5,961百万円（前期比10.0%減）となりました。

〔頒布事業〕

売上高は、5,121百万円（前期比54.8%増）と大幅に増加いたしました。これは前期より販売を開始した「神戸牛」「飲茶」などが増加し、また「和洋菓子」「漬物惣菜」など今期からの新企画商品の投入が奏効したことによるものです。

〔金融サービス事業〕

顧客リストの活用を図るため積極的に事業展開を推進した結果、融資残高は10,044百万円（前期比37.1%増）と前期に比し2,719百万円増加し、その結果、貸金利息収入は2,475百万円（前期比48.0%増）を確保し、引き続き大きな成果をおさめることができました。

財務諸表

貸借対照表（単位：百万円）

科 目	第21期	第22期
資産の部		
流動資産	28,492	33,283
現金及び預金	3,757	3,897
売掛金	9,769	9,439
棚卸資産	5,505	5,889
その他の金	10,222	14,629
貸倒引当金	563	572
固定資産	14,698	15,769
有形固定資産	13,471	14,494
建物・構築物	5,416	5,621
土地	6,930	7,168
その他	1,125	1,704
無形固定資産	63	66
投資等	1,163	1,208
投資有価証券	560	614
その他	603	623
貸倒引当金		29
繰延資産	27	
社債発行費	27	
資産合計	43,218	49,052
負債の部		
流動負債	20,144	23,658
支払手形	10,156	10,543
買掛金	2,985	2,245
短期借入金	1,870	5,705
未払費用	1,621	1,651
その他	3,511	3,512
固定負債	5,803	6,989
転換社債	537	536
長期借入金	5,054	6,246
その他	211	206
負債合計	25,947	30,647
資本の部		
資本金	5,703	5,704
法定準備金	6,138	6,160
剰余金	5,427	6,540
（うち当期利益）	(1,254)	(1,334)
資本合計	17,270	18,404
負債・資本合計	43,218	49,052

損益計算書（単位：百万円）

科 目	第21期	第22期
営業収益	52,002	54,962
営業費用	49,457	52,599
営業利益	2,544	2,362
営業外収益	386	284
営業外費用	621	329
経常利益	2,309	2,318
特別利益	35	49
特別損失	28	11
税引前当期利益	2,316	2,356
法人税及び住民税	1,062	1,022
当期利益	1,254	1,334
前期繰越利益	190	322
当期末処分利益	1,444	1,657

利益処分（単位：百万円）

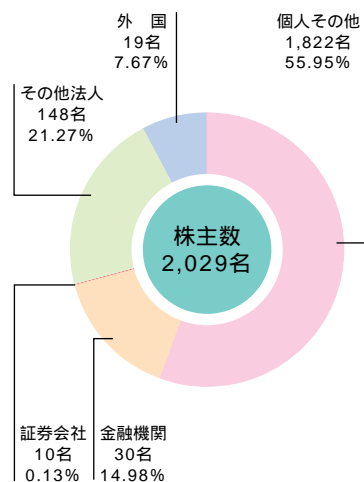
科 目	第21期	第22期
当期末処分利益	1,444	1,657
これを次のとおり処分いたします。		
利益準備金	21	22
利益配当金 （1株につき）	200 （14円）	215 （15円）
別途積立金	900	1,100
次期繰越利益	322	320

株式の状況

会社が発行する株式の総数	35,000,000株
発行済株式総数	14,342,928株
株主数	2,029名

株主名	持株数	持株比率
安野清	3,936千株	27.45%
株式会社友華堂	1,140	7.95
有限会社日本リポワール	1,119	7.81
安野公	573	4.00
株式会社さくら銀行	416	2.90
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	392	2.74
株式会社足利銀行	328	2.29
株式会社三和銀行	280	1.95
ポストンセーフデポジットビーエス ディーティートリーティアンツオムニバ	276	1.92
株式会社富士銀行	190	1.33

株主の所有者別分布状況（株式数）



株価の推移



（注）平成10年1月16日より東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。

会社の概要

（平成10年3月31日現在）

商号

株式会社ベルーナ

資本金

57億449万円

代表者

代表取締役社長 安野 清

創業

昭和43年9月

設立

昭和52年6月

従業員数

362名

事業内容

衣料品、生活関連用品等のカタログ等による通信販売

事業所

本社

埼玉県上尾市

本館

埼玉県上尾市

アネックスビル

埼玉県上尾市

北関東オーダーレセプションセンター

埼玉県鴻巣市

領家丸山流通システムセンター

埼玉県上尾市

ホームページアドレス

http://www.kokusai.co.jp/ir_club/belluna/

役員

代表取締役社長 安野 清

専務取締役 大橋 幸夫

取締役 佐藤 政子

取締役 宇野 知典

取締役 矢内 通夫

取締役 金子 達也

取締役 穴戸 順子

常勤監査役 古橋 公

常勤監査役 中尾 隆司

監査役 中村 勲

監査役 渡部 行光



領家丸山流通システムセンター